

備前国庁跡(岡山市)

備前国庁跡とされるエリアに立っている説明板/備前の国府は国長や国府市場などの地名が残る一帯と推定されていて、その一角には「国長宮」と呼ばれる神社が建っており、その付近が備前国庁跡と考えられている

岡山県指定史跡



び ぜん こく ちょう あと 備前国庁跡

昭和34年3月27日指定

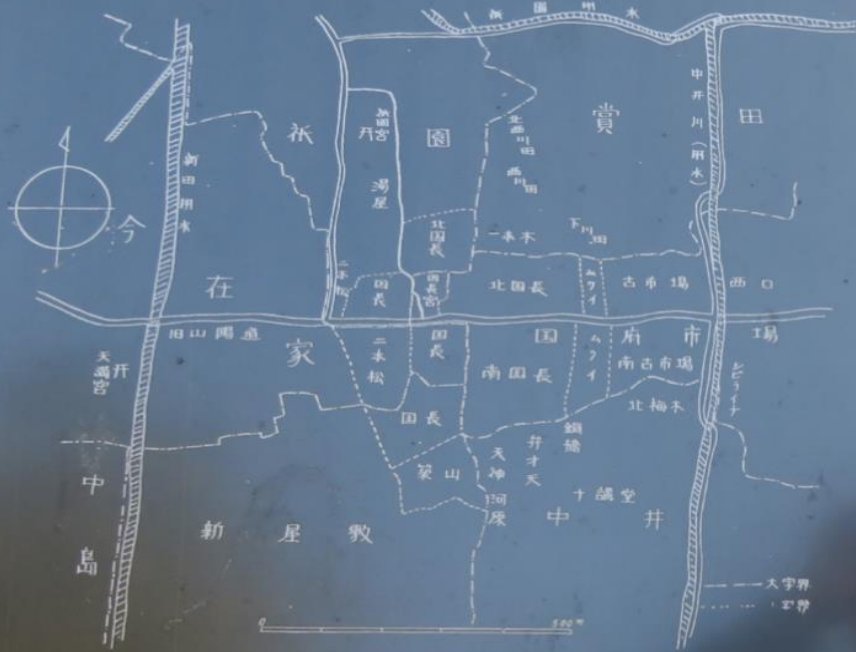
西暦八世紀に始まるわが国の律令制度では、地方行政の単位は国で、各国の政務を行うために近畿の中央政府から「国司」が派遣された。国司が政務を執る官庁を「国庁」、それを中心に造られた都市を「国府」と呼ぶ。

備前国の国府は、岡山市中区国府市場を中心とした地域にあったとみられ、この国長宮周辺から高島公民館、高島小学校の辺りにかけては古代・中世の建物跡や溝、土器などが随所から出土している。遺跡の上では、国庁の位置や構造は未だ確定できていないが、国庁宮の周囲には「北国長」・「国長」・「南国長」などの国庁に通じる地名が残り、国庁があった場所と古くから想定されてきた。また国長宮の参道前を東西に貫く里道は、古代から中世にかけては近畿と九州を結ぶ大動脈であった山陽道を踏襲したものである。

国府市場の周辺には賞田廃寺・幡多廃寺や総社宮もみられ、一帯は古代において備前の国の政治の中心地であった。

平成22年3月

岡山市教育委員会



ここが備前国庁跡とされるエリア/正面が「国長宮」と呼ばれる神社の拝殿

 [video](#)



左手から見たところ/拝殿の左手の小さな社が本殿か・・・



右手から備前国庁跡とされるエリアを見たところ

 [video](#)



反対に、左手から備前国庁跡とされるエリアを見たところ

 [video](#)



参考ホームページ

<https://tabi-mag.jp/ok0291/>

<http://17.pro.tok2.com/~kmlife/it-town/minamishinogoze/rekisi/rekisisabu-b/kokufutyou/bizenkokutyou.htm>

<https://blog.goo.ne.jp/rekishi-nazo/e/25b4706049ccf1d48cf9627d853d7d6d>

<https://sogensyooku.hatenablog.com/entry/2021/01/11/214308>

<https://rubese.net/gurucomi001/?id=2281541>

